

第8回健康都市連合日本支部総会議事録

【日 時】：平成24年8月7日（火） 午前10時～正午

【場 所】：勤労福祉会館（神奈川県大和市）

【出席者】：会員（第5条第1号）…岐阜県多治見市、千葉県我孫子市、愛知県大府市、愛知県名古屋市、千葉県市川市、静岡県袋井市、愛知県尾張旭市、群馬県伊勢崎市、千葉県柏市、千葉県鴨川市、千葉県流山市、兵庫県神戸市、神奈川県大和市、東京都台東区、愛知県北名古屋市、三重県亀山市、茨城県笠間市、静岡県浜松市、愛媛県八幡浜市、北海道網走市

協力会員（第5条第2号）…健康都市活動支援機構、(株)コーポレートデザイン研究所
アドバイザー…健康都市連合事務局長

来賓…厚生労働省大臣官房国際課 坂元晴香、東京医科歯科大学客員教授 小川尚
健康都市連合日本支部顧問

【委任状提出市】：沖縄県宮古島市、千葉県野田市、千葉県佐倉市、千葉県八街市、埼玉県川口市
（全市議長一任）

【書面表決提出市】：千葉県鎌ヶ谷市、千葉県松戸市（全市全議案賛成表決）

【次 第】：

1. 支部長あいさつ
2. 開催市あいさつ
3. 役員及び活動部会長紹介
4. 出席者紹介
5. 健康都市連合事務局長あいさつ
6. 議事
 - (1) 平成23年度健康都市連合日本支部の事業報告の承認について
 - (2) 平成23年度健康都市連合日本支部の収支決算及び監査の承認について
 - (3) 平成24年度健康都市連合日本支部の事業計画(案)の決定について
 - (4) 平成24年度健康都市連合日本支部の収支補正予算(案)の決定について
 - (5) 平成24年度健康都市連合日本支部の役員(案)の選任について
 - (6) 第9回健康都市連合日本支部総会及び大会の開催地(案)の決定について
7. 協議事項
健康都市連合日本支部協力会員の入会について
8. 報告事項
健康都市連合理事会に係る理事立候補都市の選出について
9. 活動報告
健康都市活動支援機構 平成24年度国際支援事業について
10. 健康都市連合事務局報告
11. 講話
 - (1) 生活習慣病対策に関する国連決議・WHO事業について
（厚生労働省大臣官房国際課 坂元晴香）
 - (2) 環境と健康に関する国際的な取り組みと健康都市活動について
（前WHO西太平洋地域事務局環境保健アドバイザー・東京医科歯科大学客員教授 小川尚）

《総会議決事項》

- (1) 第3号議案 平成23年度健康都市連合日本支部の事業報告の承認について
(承認)
- ① 健康都市連合日本支部第7回総会及び大会の開催
 - ・平成23年8月2日～3日、健康都市連合日本支部第7回総会及び大会を愛知県名古屋市において開催した。
 - ② 健康都市連合、健康都市連合日本支部への加盟促進活動（加盟促進部会）
 - ・健康都市連合、健康都市連合日本支部への加盟を促進するため、情報を提供するとともに、加盟手続き等の助言を行った。
 - ・昨年11月に市町村アカデミー（千葉市）から健康事業に係る講師派遣依頼があり、尾張旭市職員が出講し、健康都市の説明及び健康都市連合日本支部への加盟案内を行った。
 - ③ 健康都市連合日本支部ホームページの維持・管理（広報部会）
 - ・国内向けの広報として健康都市連合日本支部のホームページにて、健康都市連合日本支部の活動状況や会員市の紹介などの情報発信を行った。
 - ④ その他（事務局）
 - ・健康都市連合事務局へ平成23年度の日本支部の活動報告を行った。
 - ・愛媛県を中心に健康都市連合及び健康都市連合日本支部のPR活動を行った。
 - ・平成24年3月23日付けで故谷口幸治尾張旭市長の生前の功績を称えるため、感謝状を贈呈した。
- (2) 第4号議案 平成23年度健康都市連合日本支部の収支決算及び監査の承認について
(承認)
<監査報告>
平成23年度収支決算について、平成24年6月11日に監査を行い、適正に執行されていることを認める（監事：名古屋市長 河村たかし）。
- (3) 第5号議案 平成24年度健康都市連合日本支部の事業計画(案)の決定について
(原案のとおり決定)
- ① 健康都市連合、健康都市連合日本支部への加盟促進活動（加盟促進部会）
健康都市連合、健康都市連合日本支部への加盟を促進するため、国内各都市へ情報を提供するとともに、加盟手続き等の助言を行う。
 - ② 健康都市連合ニューズレターの翻訳及び日本支部ホームページの維持・管理（広報部会）
健康都市連合から発信されるニューズレターを翻訳して国内向けに広報する。また、日本支部ホームページの維持・管理を行う。
 - ③ その他（事務局）
健康都市連合事務局へ日本支部の活動報告を行う。
- (4) 第6号議案 平成24年度健康都市連合日本支部の収支補正予算(案)の決定について
(原案のとおり決定)
- ・総会及び大会に係る歳入歳出予算については、既に20万円で議決を得ている。
 - ・歳入については、新規加盟が4団体であるため、会費収入を増額している。歳出については、各部会費は10万円、事務局費20万円を補正計上している。
- (5) 第7号議案 平成24年度健康都市連合日本支部の役員(案)の選任について
(原案のとおり選任)
支部長に千葉県我孫子市長、副支部長に愛知県大府市長及び千葉県流山市長、監事に岐阜県多治見市長を選任した。

- (6) 第8号議案 第9回健康都市連合日本支部総会及び大会の開催地(案)の決定について
(原案のとおり決定)

第9回健康都市連合日本支部総会及び大会の開催地を愛知県北名古屋市に決定した。

※ 北名古屋市市長から平成25年7月30日、31日に開催したい旨の発言あり。

《協議事項》

平成23年7月8日付けで健康都市連合日本支部への加盟申し込みのあった一般社団法人MOAインターナショナルの入会について、意見を求める。

(各市の意見)

- ・入会については、継続審議が適当である。また、審査機関を設ける必要があるではないか。現在、加盟している健康都市活動支援機構の定款、基本理念等は、しっかりとしたものである。今後の基準作りの参考になるのではないか。
- ・上部組織である健康都市連合においては加盟承認されている中で、日本支部の加盟ができないのでは、適当ではないのではないか。
- ・協力会員は、政党、宗教色を出さないことが基本と考える。今後も同様な事例があると思われるので、何らかの基準を設けるべきでないか。

(結論)

- ・入会については、継続審議とする。協力会員の入会基準について検討をする。

《報告事項》

健康都市連合理事会に係る理事立候補都市について、健康都市連合日本支部を代表して神奈川県大和市を選出する。

《活動報告》

健康都市活動支援機構から「健康都市活動支援機構 平成24年度国際支援事業について」と題して、健康都市の拡大、発展に貢献する事業に係る助成制度について説明があった。

(プログラム)

緑化推進プログラム、歯と健康の支援プログラム及びフリーテーマプログラムの3つのプログラムあり。

(助成期間等)

- ・平成25年1月から平成25年12月まで
- ・支援金額 20万円/件 支援総額 200万円

《健康都市連合事務局報告》

健康都市連合の中村桂子事務局長より、健康都市連合に関する事項等について情報の提供があった。

- ・7月31日付けで宮城県涌谷町が新規加盟した。震災復興計画を健康都市計画として策定している。
- ・加盟団体、都市が増えたが、今後は国の機関との連携強化を図りたい。
- ・今年10月にオーストラリアで開催される第5回世界大会について、西太平洋地域だけでなく欧州、米国からの参加が予定されている。また主要プログラムについては、同時通訳ができる環境を整えた。

《講話》

- (1) 生活習慣病対策に関する国連決議・WHO 事業について
(厚生労働省大臣官房国際課 坂元晴香)

- (2) 環境と健康に関する国際的な取り組みと健康都市活動について
(前 WHO 西太平洋地域事務局環境保健アドバイザー・東京医科歯科大学客員教授 小川尚)